

# 胞

ホウ

9画 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

なりたち 人の腹の中に子がいる形を表した包と、肉体の意味の月(にくづき)との会意形声字。胎児の包まれる子宮の内膜を表した字。転じて、生殖に関係がある、膜に包まれたもの」の称。



いみじゆく(二) ▼胎児を包む膜。子宮の内膜。同胞：同じ子宮から生まれた兄弟姉妹のこと。はらから。転じて、同国人、同じ民族の意味に用いられる。

胞子：しだ、苔類(こけ)など隠花植物の生殖器官である子葉の中の粉状の細胞。

細胞：①生物体を組織している最小単位のもの。細胞核を囲む原形質という半流動の物質から成り、細胞膜に包まれている。②政治活動を行う組織の単位となつてゐる小さな団体、または個人。

# 胞脈

# 脈

ミヤク

10画 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

なりたち 川の流れの分かれを表した糸と、肉体の意味の月(にくづき)との会意形声字。転じて、血管のように「すじだつて続くもの」をいう。また、「脈拍・脈所」の意味に使う。



いみじゆく(二)

▼血管。血のすじ。動脈：心臓から血液をからだの各部分にはこぶ血管。心臓から出る血の流れる血管は、脈(みやく)うつので動脈という。

静脈：心臓に戻る血液の流れる血管。拍動しないので静脈という。

脈拍：心臓が血を送り出す時血管が脈うつこと。

▼すじだつて長く続くもの。山脈：多くの山が、すじ状に長く続いたもの。山なみ。

水脈：①地下水の流れる道すじ。②舟の通る道。

文脈：文のすじ。文章の流れの様子。文章の言葉の続きぐあい。

乱脈：物事のすじが立たないほど乱れていること。

よみかた 脈動・脈絡・一脈・気脈・鉞脈・葉脈

# 肥

おん ヒ こえるこえ。こやすこや

8画 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

なりたち 腹の肥えた人が座つている形の巴と肉体の意味の月(にくづき)との会意形声字。体が「こえ」ていることを表した字。「こえる」こと、「こやす」こと。転じて、植物の生長を促す栄養物質のこと。



いみじゆく(一)

▼こえる。肉づきが良い。肥大：体のある部分が肥えて大きいこと。例 心臓肥大

肥満：体全体が肥えて大きいこと。例 肥満児

▼地味が肥える。肥土：よく肥えてよい作物ができる土地。

肥料：土地を肥やし、作物の発育を良くするために施す物質。化学肥料・堆肥(か)・糞尿(ふん)などがある。肥やし。

▼肥やし。肥料。下肥：人の糞尿(ふん)を肥料としたもの。

よみかた 追肥・魚肥・金肥・施肥・追肥・積み肥



# 肥膨

# 膨

# 膨

ボウ ふくらむ・ふくれる

16画 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

なりたち 太鼓の音の盛んに鳴り響くさまを表した彭(へい)と、肉体の意味の月(にくづき)との会意形声字。体のある部分がはれて「ふくらむ」ことを表した字。「ふくらむ」ことなる。体積を増すこと。

いみじゆく(一)

▼ふくらむ。ふくれる。膨脹：「膨張」とも書く。①熱によってふくらむこと。

用例 気体が膨脹する。②規模が大きくなること。用例 模が大きなこと。用例 予算が膨脹する。

膨大：①ふくらんで大きくなること。②規模や量が大きいこと。用例 膨大な資料を検討する。

